

少数台数のリコール届出の公表について（平成27年3月分）

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成27年3月は13件の届出がありましたので、公表します。

1. 届出者：ジャガー・ランドローバー・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
3月4日	外2155	車名：ジャガー 型式：CBA-J12PB 他 通称名：XJ Lux. 他	35	平成26年5月13日～ 平成26年8月19日
不具合の部位等	ブレーキパイプの接合部において、ユニオンナットの締め付けが不適切なため、使用過程で当該ナットが緩むものがある。そのため、ブレーキ液が漏れることで、警告灯が点灯して制動力が低下するとともに、エンジンを始動できなくなるおそれがある。			

2. 届出者：いすゞ自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
3月5日	3521	車名：いすゞ 型式：SKG-FSR90S2 他 通称名：フォワード	61	平成26年10月6日～ 平成26年11月13日
不具合の部位等	デジタル式運行記録計を装着したトラックにおいて、取扱説明書の当該運行記録計の内蔵時計の設定方法の記載に不適切な箇所がある。そのため、時計がリセットされた場合、取扱説明書通りに操作しても時計設定ができず、当該運行記録計が作動しない。			

3. 届出者：ゼネラルモーターズ・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
3月5日	外2146	車名：キャデラック 型式：ABA-X322C 通称名：CTS	25	平成23年3月35日～ 平成23年12月7日
不具合の部位等	イグニッションキーにキーホルダー等を装着していると、走行振動等により、イグニッションキーが”RUN”位置以外に動いてしまうことがある。その場合、車両電源が断たれるため、エンジンが停止するとともに、ブレーキ補助やパワーステアリング等が機能せず、運転操作に支障をきたす。また、この状態で事故を起こした場合、エアバッグが展開しないことがあり、被害が拡大するおそれがある。			

4. 届出者：ジャガー・ランドローバー・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
3月6日	外2159	車 名：ランドローバー 型 式：ABA-LG3SB 他 通称名：レンジローバー 他	68	平成26年12月10日～ 平成27年 2月 1日
不具合の部位等	エアコンプロアモーターにおいて、誤ったアース線を組み付けているため、エアコン使用によって当該アース線が焼損するものがある。そのため、電動パワーステアリング等の作動が停止し、最悪の場合、火災に至るおそれがある。			

5. 届出者：株式会社エッチ・ケー・エス

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
3月13日	3522	車 名：トヨタ 型 式：DBE-NCP51V改 他 通称名：プロボックス 他	85	平成24年 7月 4日～ 平成26年 9月 9日
不具合の部位等	天然ガス／ガソリン併用仕様に改造した車両のフロアパネルにおいて、燃料タンク（ガス容器）取付部の強度検討が不足していたため、当該フロアパネルに亀裂が発生するものがある。そのため、そのままの状態を使用を続けると、亀裂が進展し、最悪の場合、フロアパネルが割れて燃料タンクが脱落するおそれがある。			

6. 届出者：ボーマク ゲーエムベーハー社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
3月17日	外2153	車 名：ボーマク 型 式：－ 通称名：BW115AC-3 他	87	平成25年 9月13日～ 平成26年2月19日
不具合の部位等	押しボタン式の駐車ブレーキスイッチと非常停止スイッチにおいて、製造管理が不適切なため、スイッチ内部の摺動部分の隙間が狭いものがある。そのため、外気温度が低い場合、当該スイッチ本体が温度低下により収縮することで摺動部分の抵抗が増加し、最悪の場合、駐車ブレーキまたは非常停止の解除が出来なくなるおそれがある。			

7. 届出者：三菱ふそうトラック・バス株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
3月23日	3533	車 名：三菱 型 式：TKG-FBA20 他 通称名：ふそう キャンター	11	平成25年 4月 8日～ 平成25年 5月 6日
不具合の部位等	小型トラックの原動機において、チェーンストレッチャー及びアッパー側スキッドの取付けボルトの締付けが不適切なものがある。そのため、そのままの状態を使用を続けると、締付け部が緩んで異音やエンジンオイル漏れが生じ、最悪の場合、エンジンの内部破損や焼付きによって路上故障に至るおそれがある。			

8. 届出者：フォルクスワーゲングループジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
3月25日	外2163	車 名：フォルクスワーゲン 型 式：DBA-7NCTH 通称名：VW シャラン 1.4 110kW	27	平成26年 5月17日～ 平成26年 6月 9日
不具合の部位等	運転者席及び助手席ヘッドレストにおいて、製造時に誤ったロッドが装着されたものがある。そのため、高さ調節をした際に最大作動高さを超えることがある等により、保安基準第22条及び第22条の4に抵触するおそれがある。			

9. 届出者：フォルクスワーゲングループジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
3月25日	外2166	車 名：フォルクスワーゲン 型 式：ABA-16CPL 通称名：VW ザ・ビートル 2.0T	76	平成26年 5月24日～ 平成26年10月28日
不具合の部位等	燃料パイプの溶接工程において、溶接時の温度管理が不適切なため、確実に溶接ができていないものがある。そのため、溶接部の隙間から燃料が漏れるおそれがある。			

10. 届出者：株式会社日本除雪機製作所

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
3月26日	3534	車 名：ニッセキ 型 式：UDS-R03D 通称名：HTR306	24	平成25年12月10日～ 平成26年 3月13日
不具合の部位等	エンジン制御器に電源を供給する回路において、電源ヒューズに誤った配線端子固定ボルトを使用したものがある。そのため、固定ボルトがヒューズホルダの隔壁に干渉して、配線端子の締付けが不十分となり電源が供給されず、最悪の場合、走行中にエンジンが停止するおそれがある。			

11. 届出者：日本フルハーフ株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
3月30日	3532	車 名：フルハーフ 型 式：DFPDF241A 他 通称名：-	51	平成18年 3月21日～ 平成19年 9月27日
不具合の部位等	トレーラの方向指示器において、方向指示器の選定が不適切なため、方向指示器が故障した場合に、フラッシュリレー内部の異常検出回路が機能せず、運転者席の作動状態表示装置が作動しない。			

※ 平成27年3月30日 公表済み

1 2 . 届出者 : 日立建機株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
3月31日	3536	車名 : 日立 他 型式 : KDP-CP220 他 通称名 : CP220-3 他	9	平成22年 6月14日～ 平成23年12月20日
不具合の部位等	デフロック装置を装備したロードローラにおいて、デフロック装置の油圧回路が不適切なため、デフロック使用時に高圧が発生し、走行モーターに過大な負荷がかかることがある。そのため、高い頻度でデフロックを使用した場合に、走行モーターの軸受けの消耗が早まり、最悪の場合、走行モーターが破損して走行できなくなるおそれがある。			

1 3 . 届出者 : Piaggio Group Japan 株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
3月31日	外2158	車名 : アプリリア 型式 : ZD4VK 通称名 : カポノルド 1200	8	平成26年 8月26日
不具合の部位等	ドライブギヤシャフトにおいて、当該シャフトとドライブsprocketを固定するためのボルト穴の加工が不適切なため、走行振動でボルトが緩むものがある。そのため、そのまま使用を続けると、ドライブsprocket等が外れて駆動力を伝達できなくなり、最悪の場合、外れた部品の挟まりによりリアホイールがロックして転倒するおそれがある。			

【参考】

●平成27年3月のリコール届出総件数

		内 訳	
		対象台数100台以上	対象台数100台未満
国産車	19件 (±0)	13件 (-1)	6件 (+1)
輸入車	17件 (+13)	10件 (+7)	7件 (+6)
計	36件 (+13)	23件 (+6)	13件 (-7)

※ () 内は、対前年同月比

●リコール届出件数及び対象台数 (平成26年度)

<速報値>

月	届出件数			対象台数		
	国産車	輸入車	合計	国産車	輸入車	合計
4	20(+2)	11(+4)	31(+6)	1,147,842(+123,920)	39,200(+31,700)	1,187,042(+155,620)
5	10(+2)	11(-2)	21(±0)	58,716(-211,951)	5,374(-113,316)	64,090(-325,267)
6	14(-9)	17(+8)	31(-1)	2,118,282(+1,412,644)	47,959(+43,627)	2,166,241(+1,456,271)
7	29(+13)	13(+3)	42(+16)	361,914(-726,397)	33,475(+18,818)	395,389(-707,579)
8	16(+3)	12(+8)	28(+11)	41,804(+36,467)	20,013(+19,103)	61,817(+55,570)
9	13(-9)	12(+2)	25(-7)	928,022(-992,501)	113,190(+110,655)	1,041,212(-881,846)
10	22(+2)	15(+6)	37(+8)	1,936,015(+1,635,792)	58,002(+51,400)	1,994,017(+1,687,192)
11	19(+5)	10(-2)	29(+3)	1,127,913(+897,606)	39,494(+3,033)	1,167,407(+900,639)
12	15(-3)	15(+3)	30(±0)	697,804(-109,291)	17,983(+9,432)	715,787(-99,859)
1	18(+7)	7(±0)	25(+7)	198,097(+161,072)	2,307(-35,198)	200,404(+125,874)
2	9(-10)	11(+6)	20(-4)	91,438(-1,087,890)	19,882(+2,019)	111,320(-1,085,871)
3	19(±0)	17(+13)	36(+13)	409,858(+264,026)	43,304(+34,479)	453,162(+298,505)
小計	204(+3)	151(+49)	355(+52)	9,117,705(+1,403,497)	440,183(+175,752)	9,557,888(+1,579,249)

※ () 内は、対前年比